

# 台北走路人 Taipei Walker

1999年9月下旬

7番目のエリアWalkerは台湾で創刊!

獨家報導!  
台北 & 東京  
最新最炫的情報大滿載!

台灣的朋友們讓我們為您盡力!

媒体資料



## TaipeiWalkerの創刊を伝える台湾各紙

TaipeiWalkerの創刊のニュースは台湾でも高い好意を持って迎えられました。

9月末の創刊号には熱い期待が寄せられています。

日本第一名的情報共鳴誌終於在台北登陸!

### 資合日中 店書川角灣台

【記者張明弘／報導】十一月間中興路本報社對面的一角川書店將於三月正式在台北創刊。九月間「台北Walker」一角川書店在台北創刊的對象是上野的政府印刷局。宣佈後由日本角川書店社長角川素子親自率領、由角川素子親自率領、由角川素子親自率領...



聯合報

中國時報

### 日本角川台灣秋雨簽約合作 將先推出「台北Walker」生活情報

【記者張明弘／報導】十一月間中興路本報社對面的一角川書店將於三月正式在台北創刊。九月間「台北Walker」一角川書店在台北創刊的對象是上野的政府印刷局。宣佈後由日本角川書店社長角川素子親自率領、由角川素子親自率領、由角川素子親自率領...



角川書店社長角川素子(右)與台北Walker創刊委員會委員長...

日本角川書店觸角延伸台灣

## TaipeiWalker 廣告料金表

掲載面	スペース	料金	原稿サイズ(天地×左右×ミリ)	
表4	(4Cオフ)	1頁	110万円	284×210
表2	(4Cオフ)	見開き	160万円	284×420
目次対向	(4Cオフ)	1頁	80万円	284×210
表3	(4Cオフ)	1頁	70万円	284×210
本文	(4Cオフ)	1頁	70万円	284×210
記事下	(4Cオフ)	ヨコ1/4	20万円	64×192(ケイ囲み)
記事下	(4Cオフ)	ヨコ1/8	12万円	57×95(ケイ囲み)
目次下	(4Cオフ)	ヨコ1/4	25万円	64×192(ケイ囲み)

●そのほか入稿方法、締め切り日、特設面での展開、タイアップ広告につきましては、広告部までお問い合わせ下さい。

- 発行 台湾國際角川書店
- 発行人 塚本進
- 編集長 奥村準朗
- 広告営業 秋山光次
- 体裁 A4変形レター版・中トジ  
本文タテ組・右開き  
本文オールカラーオフセット
- 創刊 1999年9月21日(予定)
- 発行形態 隔週刊火曜日発売
- 発行部数 20万部
- 定価 95台湾元(予価)
- 印刷 秋雨印刷/凸版印刷
- 本社広告部 〒102-8177  
千代田区富士見2-13-3

### 角川書店 広告部

東京 TEL 03-3238-8421 関西 TEL 06-6444-5571  
本社 FAX 03-5276-7261 支社 FAX 06-6444-5773

横浜 TEL 045-641-8621 九州 TEL 092-262-8311  
支社 FAX 045-641-8626 支社 FAX 092-262-8322

東海 TEL 052-931-6131 千葉 TEL 043-204-8513  
支社 FAX 052-931-6143 支社 FAX 043-204-8514

### 台湾角川書店

台湾國際角川書店股份有限公司  
籌備處:台北市光復北路11巷44号5F  
TEL 886-2-2747-2433  
FAX 886-2-2747-2547

**98.1.22** 赤ワインがブーム  
日本では、最近「ワイン」ブームでソムリエ学校に通う人が増えてきている。赤ワインが動脈硬化に効果があるとか、癌の発生率を低くするともいわれている。『工商時報』98年1月22日

**98.7.5** 喜多朗、台北でコンサート  
世界的に有名な日本の現代音楽作曲家喜多朗さんが7月4日「台北国際会議センター」でコンサートを行った。「シルクロード」をはじめとする名曲の他に新曲も演奏した。台北『中央日報』98年7月5日

**98.7.8** コムロ、再び台湾で新人発掘  
日本の人気音楽プロデューサー・小室哲哉さんが、昨年引き続き今年も台湾で新人歌手発掘のオーディションを開くことになった。今年には特に20歳以上の女性を対象とし、オーディションは8月に行われる予定。台北『中国時報』98年7月8日

**98.8.27** 西村由紀江さんが台湾で巡回公演  
ピアニスト西村由紀江さんが8月28日台湾を訪れコンサートツアーに先立ち、記者会見を行った。コンサートツアーは台北を皮切りに台南、高雄、台中と行くことになっている。台北『民生報』98年8月27日

**98.8.31** 「チャゲ&飛鳥」来年台湾でコンサート開催  
人気ミュージシャン飛鳥さんが台北を訪れ来年の「チャゲ&飛鳥」結成20周年を機会に行うアジア・ツアーの予定発表とともに、台湾でもコンサートを行うことを発表した。発表の席上、記者団から簡単な中国語が話せるかと問われ、「好久没見面了(お久しぶりです)」と上手な中国語を披露して驚かせた。台北『民生報』98年8月31日

**98.9.1** 酒井法子さんのコンサート・ツアーの日程決定  
酒井法子さんのアジアでのコンサート・ツアー日程が10月4日から11月14日までと決定した。台湾では10月28日に台北市立体育館で開催される。このコンサートツアーはアジアで15万人のファンが集まると予想されている。台北『民生報』98年9月1日

**98.9.4** ポケモン、台湾への上陸近し  
台湾でも人気沸騰中日本の人気キャラクター「ポケットモンスター」の関連グッズが9月末から市場にお目見えする。現在、150種のポケモンに北京籍名をつけている。ピカチュウは最も人気があり、台湾でもヒット商品となるのは確実と思われる。台北『聯合報』98年9月4日

**98.11.11** 台湾の人気司会者、日本で深田恭子さんにインタビュー  
台湾の人気司会者黄子佼さんが、日本を訪問し人気テレビドラマ「神様、もう少しだけ」で人気アイドルとなった深田恭子さんにインタビューを行い、台湾旅行への招待を行った。台北『中国時報』98年11月11日

**98.12.29** 元ヤクルト渡辺投手、台湾のプロ野球へ  
元ヤクルト・スワローズの渡辺久信投手が98年12月28日に台湾のプロ野球「嘉南勇士」でコーチ兼選手として正式に契約を結ぶ。台湾プロ野球関係者から高い期待を寄せられている。台北『中央日報』98年12月29日

**99.1.10** LUNA SEA台湾での初公演は大成功  
LUNA SEAがアジア・ツアーの最初として台北の国際会議センターでコンサートを行った。台北では初めての「ビジュアル系コンサート」のため多くの取材陣が集まった。台北『中央日報』99年1月10日

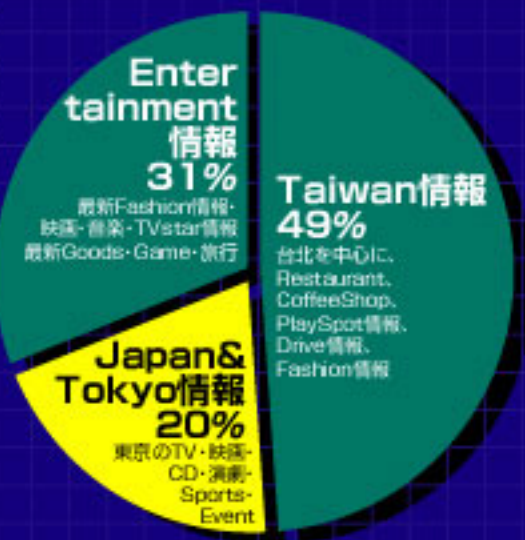
**99.1.13** エイベックスが台北支社設立  
安室奈美恵やglobeなどを擁するエイベックスは、1999年1月に正式に台北支社を開設。globeのボーカルKEIKOが支社設立記念パーティに出席した。台北『中央日報』99年1月13日

**99.2.5** 高校生の日本語熱が高まる  
高校生の作文に日本語が多く見られるようになってきている。1996年より台湾では第二外国語の開設を奨励。英語以外の外国語として日本語が人気となっている。台湾ではテレビ番組や商品を通して、日常的に日本文化がある社会環境となっており、日本にあこがれる若者が増えてきている。台北『中国時報』99年2月5日

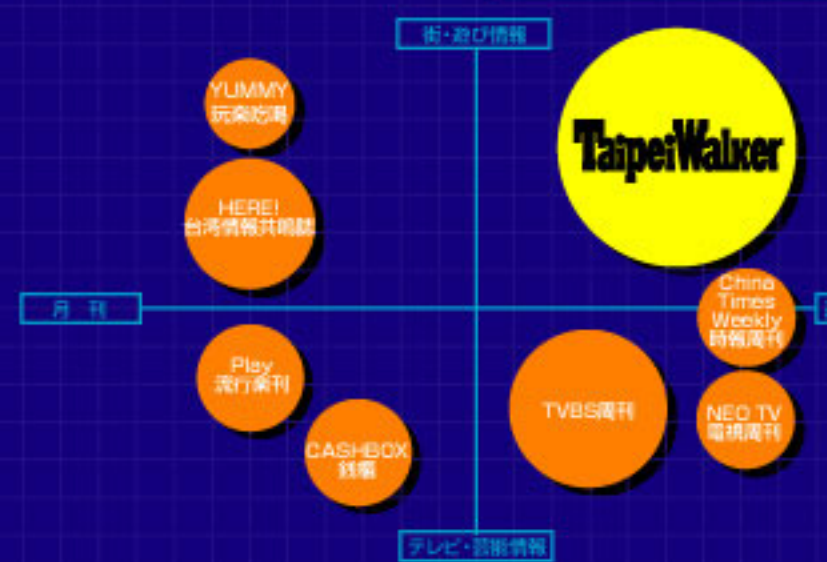
**99.9** TaipeiWalker創刊!

台湾で人気の日本情報もカバー。

TaipeiWalkerは台湾の情報だけでなく、人気の高い日本や東京の情報をさまざまな分野にわたって台湾の若者に紹介します。台湾と日本のリアルタイムなホットな情報が毎号詰まっています。



TaipeiWalkerは新しい領域の雑誌です。



TaipeiWalkerは若者の「新しい遊び」のシーンをつくりだします。日本国内のWalkerシリーズでつちかっただけの編集力で、台北のレストランやブレイスポット、ドライブやファッション情報など台湾の若者が街遊びに必要な情報を広範囲にカバーした新鮮な誌面を目指しています。



若者の「遊び」情報市場をTaipeiWalkerが拓きます。

人が動き、モノが流れる。台湾のマーケットには活気があります。

発売エリアは台北を中心とした台湾全土です。台湾の国土面積は日本の約1割に相当。絶対数の九州Walkerと並ぶ、「広域型Walker」の誕生です。

九州Walkerエリア	42,157
台北Walkerエリア	36,006
東海Walkerエリア	21,522
関西Walkerエリア	16,549
九州Walkerエリア	13,459
東海Walkerエリア	10,797
横浜Walkerエリア	8,268

輸入市場も急速に拡大中。内需の拡大に後押しされて、輸入額も急増しています。特に機械、電気設備、化学品などが高いシェアを示しています。



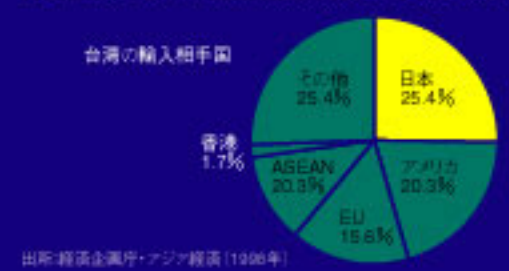
人気スポットは日本全国に。日本への入国先は東京のほか関西、福岡、那覇などさまざま。台湾と日本各地を結ぶチャーター便も次々に就航しています。



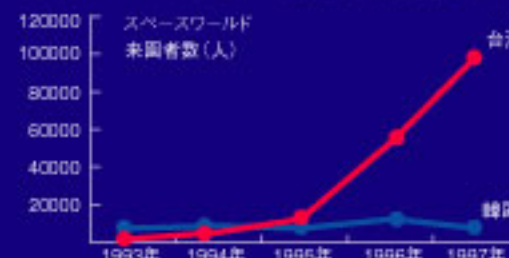
巨大な市場が控えています。台湾の総人口は約2200万人。東京や関西エリアに匹敵する巨大な消費マーケットを形成しています。

東京Walkerエリア	32,532
台北Walkerエリア	21,871
関西Walkerエリア	16,549
九州Walkerエリア	13,459
東海Walkerエリア	10,797
横浜Walkerエリア	8,268

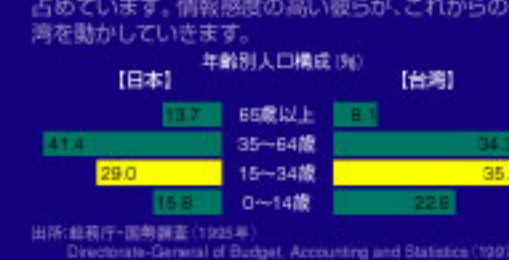
日本の製品は人気のマトです。台湾の輸入相手国ナンバーワンは日本。日本製品は台湾社会のあらゆる場面に幅広く浸透しつつあります。



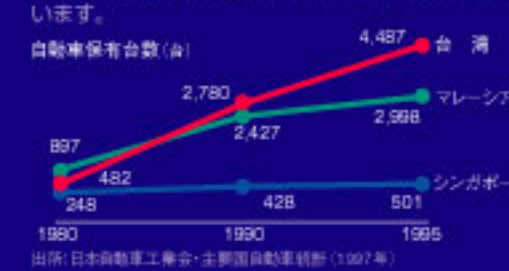
人気スポットもしっかりチェック。テーマパーク、温泉、ショッピングの三点セットが日本観光の主流。人気のテーマパーク、リゾート施設では台湾からの来場者が急増しています。



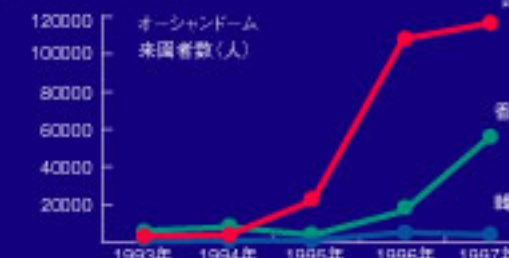
台湾をリードする「Walker世代」が読者です。台湾をリードする「Walker世代」が読者です。台湾では15〜34歳の若い世代が全人口の35%を占めています。情報感度の高い彼らが、これからの台湾を動かしていきます。



クルマが暮らしの中心です。台湾の自動車保有台数は急速に増加。仕事でも遊びでも、クルマは市民の生活に欠かせないものになっています。



暮らしのアイテムもさまざまです。主な耐久消費財はいずれも高い普及率を示しています。そこには日本と変わらない、都市型の生活スタイルがあります。



台湾は「アジア経済の優等生」です。激化するアジア経済にあって、台湾は好調さを堅持。民間消費を中心とした内需の拡大傾向が、高い経済発展を支えています。



日本だって行動範囲です。台湾から日本に年間86万人もの人が入国。日本での観光やショッピングは、いまや台湾の人々のレジャーの一部になっています。



暮らしのアイテムもさまざまです。主な耐久消費財はいずれも高い普及率を示しています。そこには日本と変わらない、都市型の生活スタイルがあります。

